

## 翔南製糖株式会社 創立20周年記念事業の取り組み 2014年オリジナルカレンダー制作

# ウーヅのある風景 フォトコンテスト企画

### 【本企画の概要】

沖縄に住む高校生たちが日々の暮らしの中で目にするウーヅ畑。沖縄県では、さとうきびの増産にむけて、農地の利用集積と経営規模拡大、遊休農地の解消、優良種苗(しゅびょう)の増殖・普及、土づくりなど様々な対策に取り組んでいます。そこで、今年創立20周年を迎えた翔南製糖株式会社では、記念事業の一環として沖縄県高等学校文化連盟写真部の全面的な協力による「ウーヅのある風景」フォトコンテストを実施致しました。

**地元の高中生たちが、一年間を通し「これから100年先へ残したいウーヅのある風景」をテーマに生産農家と係わりながら撮影し、その作品をオリジナルカレンダーに仕上げました。**一連の関わりの中で、さとうきびに対し深い感心を持ち沖縄の基幹産業として離島で暮らしている経済基盤も支えていることを再認識して頂くことが目的です。

本企画は今年1月にスタートし、翔南製糖株式会社様との連携により様々なプログラムを提案しながら進めてまいりました。

そして、平成25年11月30日(土)、長期に渡るイベントを締めくくる表彰式及び講評会を行いました。ここで紹介するのは最優秀作品1点、入選作品11点、審査員特別賞1点の計13点の表彰及び講評会、懇親会の様子です。



(2013年1月24日) 宜野湾市民会館にて行われた高文連写真部の写真コンテスト会議冒頭で本企画の概要を説明する翔南製糖株式会社の知念宏彦常務(右)



(2013年1月24日) 高文連写真部の写真コンテスト会場の熱気を感じ、「ウーヅのある風景」企画への意気込みを新たにしました



(2013年2月16日) 翔南製糖さんの全面協力により製糖期の貴重なお時間を頂き、工場見学・撮影会(第一回)を開催。冒頭で製糖の流れを勉強



(2013年2月16日) 一生懸命質問を行う熱心な参加者の皆さん。いろいろな角度から撮影してもらいました



(2013年2月16日) 翔南製糖管理部の大庭達人部長のオススメ撮影ポイント説明。なんだかとっても楽しそうな参加者の皆さん



(2013年2月16日) 工場内部にて。夢中でシャッターを切る参加者の皆さん





(2013年2月16日) 管理部の砂川隆次さんの説明で撮影ポイントを再確認するみなさん



(2013年8月8日) 高文連写真部主催の会合におじゃましました。冒頭の貴重なお時間を頂き、改めて弊社から本企画の概要を説明させていただきました



(2013年8月8日) モモト編集長の仲程長治カメラマンの写真を紹介。表彰式での講評会におけるプロカメラマンとの交流をご案内



(2013年9月16日) 翔南製糖管理部の砂川隆次さん、喜納さんの全面協力でウージのある風景撮影会を開催。多くの皆さんにご参加いただきました



(2013年9月16日) 熱心に撮影を行う皆さん。この日は、「南風原町・八重瀬町の畑→八重瀬の黒糖工房“八風畑さん”→糸満の畑(3カ所)」で一日撮影会



(2013年9月16日) 八重瀬の黒糖工房「八風畑」さんで黒糖作りを見学しました。お昼の黒糖ぜんざいが美味しかった～。





(2013年9月16日)暑い中、皆さん頑張りました！翔南製糖の砂川さん、喜納さんどうもありがとうございました(糸満市内にて)



(2013年9月16日)生徒の熱意に全面的に協力して頂いた顧問の先生方、本当にお疲れ様でした(糸満市内にて)



(2013年10月21日)翔南製糖にて、フォトコンテストの審査風景。審査側も緊張の様子。  
(右から)大庭部長、砂川さん、仲程カメラマン



(2013年10月21日)会議室に場所を移動して選考が続きます。仲里代表も白熱の様子  
(左から)山口順次常務、仲里源勇代表



(2013年10月21日)撮影者の意図や構図を分かりやすく説明するプロカメラマンの仲程長治氏。高校生のみずみずしい感性に感心していました



(2013年10月21日)何度も議論を尽くし納得の選考となりました



(2013年11月12日) 翔南製糖管理部の砂川隆次さん(右)とカレンダー印刷前の最終打合せ。その後、2階のへ移動して表彰式&講評会の準備です



(2013年11月12日) 実際に会場に機材を仮設置。不具合が出ないかを事前チェック



(2013年11月29日) さあ、いよいよ明日、表彰式&講評会本番を迎えます



(2013年11月29日) 東洋企画印刷にて会場で使用する各種パーツの制作追い込み



(2013年11月30日) 当日、開始の前の最終チェックを行います。糸らぼ生4名も頑張ってくれました



(2013年11月30日) 午前10時、一年間に渡るフォトコンテストの締めくくりとなる表彰式&講評会がスタート(第一部表彰式の様子)





(2013年11月30日)翔南製糖の仲里源勇代表より表彰状が贈られます。完成したばかりの2014年翔南製糖オリジナルカレンダー、図書カード、記念品など



(2013年11月30日)最優秀賞、入選9名、特別賞の11名のみなさんと主催者である翔南製糖の役員



(2013年11月30日)続いて、午前11時より第二部スタート。モモト編集長でプロカメラマンの仲程長治氏による応募全作品に対しての講評



(2013年11月30日)入賞者のコメントや質疑応答(泊高校の砂川愛生さん)



(2013年11月30日)入賞者のコメントや質疑応答(西原高校の加納匠くん)



(2013年11月30日)入賞者、翔南製糖、東洋企画印刷、高文連写真部の関係者のみなさんで記念撮影



(2013年11月29日)講評会のあと、管理部の大庭部長から翔南製糖20周年記念アニバーサリーBOXが贈られます



(2013年11月29日)懇親会では全員での交流、情報交換など貴重な時間となりました

## ウーヅのある風景／入賞12作品、特別賞1作品(合計11名)

受賞月	学校名	氏名	作品名	備考
1月	浦添工業高等学校二年	富本 玲奈 (とみもと れな)	大量収穫	
2月	浦添工業高等学校三年	山城 未早希 (やましろ みさき)	製糖工場へ出発	9月入賞
3月	西原高等学校二年	新城 七星 (しんじょう ななせ)	甘模様 (あまもよう)	
4月	西原高等学校三年	崎浜 秀一郎 (さきはま しゅういちろう)	旅立つ砂糖	
5月	浦添工業高等学校一年	普天間 皐月(ふてんま さつき)	恵みのシャワー／最優秀賞	7月入賞
6月	浦添工業高等学校三年	比嘉 緩奈 (ひが かな)	道	
7月	浦添工業高等学校一年	普天間 皐月(ふてんま さつき)	大きくなーれっ	
8月	豊見城南高等学校二年	仲本 有里 (なかもと ゆり)	無人販売	
9月	浦添工業高等学校	山城 未早希 (やましろ みさき)	青空の下で	
10月	泊高等学校二年	砂川 愛生 (すながわ まなき)	みずみずしいさとうきび	
11月	浦添工業高等学校二年	宮城 伶果 (みやぎ れいか)	さんぼ道	
12月	西原高等学校三年	加納 匠 (かのう たくみ)	ぱいぷらいん	
—	浦添工業高等学校二年	宮里 明衣 (みやざと めい)	手作りの味／特別賞	